

令和4年3月22日

土間床等の外周部の線熱貫流率の計算方法の次期バージョン (Ver.3.2.0) における更新予定の内容

土間床等の外周部の線熱貫流率の計算方法の次期バージョン (Ver.3.2.0) のβ版プログラムを公開します。現行からの変更点は、次の通りです。

●β8→β9 (令和4年3月22日) ●

1. 基礎の心から室外側方向のセル幅の合計を、**20m** を超えて入力した場合、計算後に表示されるモデルの基礎の心の位置が正しく表示されない不備について修正しました。

以 上

●  $\beta 7 \rightarrow \beta 8$  (令和4年3月1日) ●

2. 下方向の解析対象範囲を、土間床上端から地下方向へ 3000mm から、土間床上端と地盤面のいずれか低い方から地下方向へ 3000mm に修正しました。
3. 初期画面の計算モデルを変更しました。
4. 均等幅ビューの不具合を修正しました。
5. PDF・画面のレイアウトを一部修正しました。

以 上

●  $\beta 6 \rightarrow \beta 7$  (令和 4 年 2 月 1 日) ●

6. 土間床等の外周部の線熱貫流率の計算方法の更新に対応しました。
7. 基礎の芯・土間床上端・GL の入力を手動にしました。
8. 隣接セルを結合する「統合」ボタンを廃止し、計算用に成型されたモデルを、計算後に表示するようにしました。

以 上

●  $\beta 5 \rightarrow \beta 6$  (令和 3 年 5 月 20 日) ●

9. 線熱貫流率の計算後に入力画面を編集した場合、計算結果がリセットされるように変更しました。

以 上

●  $\beta 4 \rightarrow \beta 5$  (令和 3 年 3 月 1 日) ●

10. 基礎を構成する材料を選択できるようにしました。
11. ユーザ定義パレットにおいて入力値が正しくない場合エラーを表示するようにしました。
12. ユーザ定義パレットのデザインを調整しました。

以 上

●  $\beta 3 \rightarrow \beta 4$  (令和 2 年 12 月 24 日) ●

13. レイアウト及び UI の調整を行いました。

以 上

●  $\beta 2 \rightarrow \beta 3$  (令和 2 年 9 月 29 日) ●

14. セル幅の入力寸法について、小数点以下の桁も入力できるように修正しました。

15. パレットに表示される材料条件のリストを更新しました。

16. ユーザー定義パレットを作成する画面において、入力する熱伝導率に関する説明を追加しました。

以 上

●  $\beta 1 \rightarrow \beta 2$  (令和 2 年 7 月 10 日) ●

17. 計算結果を PDF で出力する機能を追加しました。

18. プログラムの使用許諾画面を追加しました。

19. 仮想ブロック (熱流が 0 とみなす仮想材料) の定義パレットを追加しました。

20. 「壁心」の名称を「基礎の心」へ変更しました。

21. メッシュ分割が小さくなる場合に起こる計算の不具合を修正しました。

22. 均等幅ビューの不具合を修正しました。

以 上

●β1（令和2年4月24日）●

23. 土間床等の外周部の線熱貫流率の計算方法を公開しました。二次元定常計算で土間床等の外周部の線熱貫流率が計算できる Web アプリを新たに作成しました。複雑な基礎形状や地下室のある基礎等も計算できるようになりました。本 Web アプリの使い方については、「土間床等の外周部の線熱貫流率の算出プログラムの使い方について」を参照してください。

以 上